森六 MORIROKU

NEWS RELEASE

各位

2022 年 11 月 8 日

森六ホールディングス株式会社

TCFD 提言への賛同を表明

森六ホールディングス株式会社（本社：東京都港区南青山、代表取締役 社長執行役員：栗田尚）は、このたび、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）※の提言へ賛同表明したことをお知らせいたします。

TCFD TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES

※ TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures） https://www.fsb-tcfd.org/
G20 からの要請を受けて金融安定理事会（FSB）が 2015 年に設立した、気候変動にまつわる情報開示と金融施策について議論する分科会の名称。気候変動によるリスク・機会が経営に与える財務的影響を評価し、「ガバナンス」「戦略」「リスク管理」「指標と目標」について情報開示することを推奨しています。

森六グループは、第 13 次中期経営計画（2023 年 3 月期～2025 年 3 月期）における基本戦略のひとつの柱として「サステナビリティ活動の推進による経営のレジリエンス向上」を掲げ、サステナビリティ経営の深化に取り組んでいます。なかでも、事業活動を通じた GHG 排出量の削減や再生可能エネルギーの導入等によって、カーボンニュートラルに向けた取り組みに注力しています。

こうしたなか、責任あるグローバル企業として気候変動の緩和と適応を加速させ、あらゆるステークホルダーへの責任を果たしていくため、今般、TCFD 提言への賛同を決定いたしました。

今後、本提言のフレームワークに沿って気候変動関連のリスク・機会を評価し、当社グループの対応策の検討を進めるとともに、WEB サイト等を通じた情報開示の充実を図っていきます。

森六は、1663 年の創業以来、約 360 年の歴史を誇る企業グループです。環境変化を先取りし、時代を超えて変革に挑み続けることで、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ先
森六ホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション室・サステナビリティ推進室
担当：宮腰、伴野
電話：03-3403-4833 FAX：03-3403-6157 E-Mail：cc@moriroku.co.jp